

各 位

## セルソース株式会社と住友生命グループとの保険商品の共同開発について ～セルソースPFC-FD保険～

住友生命グループのアイアル少額短期保険株式会社(代表取締役社長 安藤 克行、以下「アイアル少短」)は、お客さまの健康寿命の延伸・QOL(生活の質)の向上に資するサービスの提供を目的として、再生医療関連事業に取り組むセルソース株式会社(代表取締役社長CEO 裙本 理人、以下「セルソース」)と住友生命保険相互会社(取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」)の3社で、ひとの保険「バイオセラピー費用(運動器)保障条項」(ペットネーム:セルソースPFC-FD<sup>※1</sup>保険)を開発しました。

※1 患者さま自身の血液から、人体の組織の修復等を促進する成長因子を含有するPRP(多血小板血漿)を作製し、さらに成長因子の濃度を高め、凍結乾燥させて無細胞化の処理を施したものを。その調製方法についてセルソースが特許を取得しています。



### ■セルソースとの共同開発の背景

人生100年時代においては、人々の健康寿命の延伸・QOLの向上に向けた健康増進活動として、体を動かすことやスポーツ活動が非常に重要視されています。そのような中、住友生命グループでは保険事業を通じて、豊かで明るい長寿社会の実現に貢献すべく、サービスの開発を行っています。

また、セルソースにおいては、運動器の疾患等に対する再生医療やPFC-FD療法の普及と、より患者さまに治療を受けていただきやすくなるような仕組みづくりを検討してきました。

こうした両社の理念の一致により、今回、保険商品の共同開発に取り組むこととなりました。

### ■セルソース PFC-FD 保険について

本商品は、PFC-FD療法をカバーする日本初の保険となります。対象となるPFC-FD療法の主な適用疾患である変形性関節症は、関節の変形と炎症により、立つ・座る・歩く等あらゆる日常の動作に困難が生じる疾患です。変形性関節症のうち、本邦では膝関節における有病者数<sup>※2</sup>だけでも約2530万人と推定されており、高齢者では他の年代よりも多く発症すると言われています。

保険を通じて新しい治療の選択肢を提供することで、健康寿命延伸という社会的課題解決の一助となることを目指してまいります。

なお、PFC-FD療法はスポーツ傷害等の治療にも効果が見込まれるため、アスリートのコンディション維持・選手寿命の延伸に資する品として、アスリート団体への導入も積極的に推進していく予定です。

※2 Yoshimura N, et al., J Bone Miner Metab 27: 620-628, 2009

■セルソース PFC-FD 保険 商品概要

約 款 名 称	ひとの保険「バイオセラピー費用（運動器）保障条項」
ペ ッ ト ネ ー ム	セルソース PFC-FD 保険
引 受 保 険 会 社	アイアル少額短期保険株式会社
補 償 内 容	被保険者が、次の条件をすべて満たす治療を行ったとき運動器治療費用保険金をお支払いします。 (1) 初年度契約の保険始期日以後の保険期間中に発病した疾病または発生した不慮の事故による傷害を原因とする治療 (2) 被保険者以外の医師の判断に基づく、血小板由来因子濃縮液を凍結乾燥保存した自己血液生成物を用いた療法(PFC-FD 療法等)を用いた運動器の治療
保 険 金 額	最大 20 万円
保 険 料 例	保険金額 20 万円 10 名のアスリート団体の合計月払保険料 2000 円
保 険 期 間	1 年間（契約を更新することができます）

\*給付金をお支払いする場合など、詳しくは約款・重要事項説明書をご確認ください。

■セルソースの概要

会 社 名 : セルソース株式会社

設 立 : 2015年11月

本 社 所 在 地 : 東京都渋谷区渋谷 1-19-5

代 表 者 : 代表取締役社長CEO 裙本 理人

事 業 概 要 : 再生医療の産業化推進を目的とし、再生医療を提供する医療機関への法規対応サポートと、脂肪由来幹細胞や血液の加工受託を行う再生医療関連事業を展開。  
 再生医療等安全性確保法にもとづく特定細胞加工物製造許可施設（施設番号：FA3160006）にて 31,000 件以上の細胞等加工を受託しており、豊富な実績をもとに医療機関に安心して利用いただけるサービスの提供と、研究・技術開発に努めている。

■アイアル少短の概要

会 社 名 : アイアル少額短期保険株式会社

設 立 : 1984年 4 月

本 社 所 在 地 : 東京都中央区日本橋大伝馬町1-3

代 表 者 : 代表取締役社長 安藤 克行

事 業 概 要 : 少額短期保険業

以上